



第2回学校評価アンケート結果



12月にご協力いただきました学校評価アンケートの結果についてお知らせいたします。集計結果は、児童・保護者ともに「よくあてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた割合です。主に、顕著な内容について取り上げております。今年度の取組を振り返り、今回の結果を参考にしながら、後期後半及び次年度の教育活動に生かしてまいります。（保護者回収率 68.6%）

【児童】			
No.	数値が高い項目(90%以上)	12月	7月との比較
11	友達を大切にし、親切にできる。	98.1%	2.5%
10	友達と楽しく生活している。	96.2%	0.6%
16	交通ルールを守り、安全に登下校している。	95.5%	5.5%
12	友達と意見を出し合い、協力して活動することは楽しい。	95.1%	0.3%
2	タブレットや電子黒板を使った学習は、わかりやすい。	94.7%	1.4%
8	人の話をよく聴くことができる。	94.7%	-2.3%
1	授業の内容がよくわかる。	94.3%	-1.3%
9	場に応じた言葉遣いができる。	94.0%	1.4%
7	相手を見てあいさつができる。	91.7%	-3.5%
15	中休みや昼休みには、外に出て元気に遊んでいる。	90.2%	1.7%
No.	数値が低い項目(80%以下)	12月	7月との比較
6	時間がある時には本を読んでいる。	66.8%	-9.1%

【保護者】			
No.	数値が高い項目(90%以上)	12月	7月との比較
15	学校は、授業参観、懇談会、学校行事、各種たより（学校、学年）、HP等を通して、教育活動の様子がわかるように努めている。	95.8%	0.3%
4	子どもは、友だちや先生と楽しく学校生活を送っている。	93.7%	-1.8%
14	学校は、登下校指導・交通安全教室・薬物乱用防止教室・情報モラル教室等を通して、子どもたちの安心・安全を守ることに努めている。	92.1%	-0.8%
7	子どもは、自分で考え、正しい判断をして行動しようとしている。	91.1%	4.0%
13	学校は、子どもたちに体験的な活動の場をつくっている。	91.1%	0.1%
No.	数値が低い項目(80%以下)	12月	7月との比較
3	子どもは、進んで読書に取り組んでいる。	52.6%	2.9%
10	子どもは、意欲的に運動や外遊びをしていると感じる。	72.6%	-7.4%
11	学校は、どんな子どもを育てたいか、学校だより等を通してわかりやすく伝えている。	73.7%	-16.6%
2	子どもは、家庭学習の習慣が身に付いている。	75.3%	1.8%

多くの項目が80%を上回る結果となっています。上記の表には、90%以上の項目を取り上げました。数値が高い項目については、今後も継続できるよう努めてまいります。以下は、80%を下回る項目についての考察です。

- 「読書への取組」については、前回と同様、児童・保護者ともに低い数値となっています。現在、学校では、タブレット活用に伴う調べ学習の際の図書室との併用、また、読書コーナーや書籍紹介の工夫、学級文庫の充実など、校内読書活動の推進に努めているところです。今後も、児童の実態に即した読書活動や読書指導に、計画的かつ継続的に取り組んでいきます。
- 「運動や外遊びへの取組」については、学校では、基礎体力や免疫力の向上等を目的として、年間を通して休み時間の外遊びを奨励しています。適度な陽の光を浴びることは体の成長を促すともいわれています。冬でも寒さに負けず、屋外で元気よく体を動かすたくましい児童の育成に努めていきます。
- 「育てたい児童の姿」については、今後、学校ランドデザインをもとに、各学年の発達段階に応じて設定した育てたい姿等を、学校だよりやホームページとともに、発信方法を工夫しながら、よりわかりやすく伝えていきたいと考えます。
- 「家庭学習の習慣化」については、現在、タブレットを積極的に活用した学習や、授業やテストに向け見直しをもたせた学習等、工夫を進めているところです。今後、学年だよりの「家庭学習ワンポイントアドバイス」なども含め、学習方法を見直す機会を増やししながら習慣化を図っていききたいと考えます。

アンケートへのご協力に感謝申し上げますとともに、今後も保護者や地域の皆様との連携を深め、より一層充実した教育活動の推進に努めてまいります。